

橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	33° 37' 51.92" 133° 38' 06.68"	橋梁ID
外山川橋2 (ソヤマカワバシ2)	市道外山旧県道線	高知県南国市亀岩～高知県南国市穴崎				33.63109,133.63519
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
南国市	2023.9.13	河川	有	一般道	その他	上水道

部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

株式会社第一コンサルタンツ, 尾崎勝彦

定期点検時に記録

応急措置後に記録

部材名	判定区分 (Ⅰ～Ⅳ)	変状の種類 (Ⅱ以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	Ⅰ				
	横桁	Ⅰ				
	床版	Ⅱ	床版ひびわれ	写真1 床版0202		
下部構造	Ⅲ	洗掘	写真2 橋台0102			
支承部	Ⅰ					
その他	Ⅱ	路面の凹凸	写真3 舗装0101			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分Ⅰ～Ⅳ)

定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
Ⅲ	橋台に著しい洗掘が見られる。下部工の安定性能が低下する可能性があり、早期に措置を講ずる必要がある。

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1968年	7m	2.5m
橋梁形式		
RC T桁/半重力式橋台2基		

起点



終点

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)
 ○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。
 ○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】	下部構造【判定区分: Ⅲ】
写真1  床版0202 床版ひびわれ	写真2  橋台0102 洗掘
その他【判定区分: Ⅱ】	【判定区分: 】
写真3  舗装0101 路面の凹凸	